

学校教育目標

本校教育の基本的な考え方となります。全ての教育活動は、この目標の達成を目指して取り組みます。

一人ひとりの学力を保障し、豊かな人権感覚と将来への展望を持ち、自ら生き抜く力を身につけた子どもの育成に努める
18歳時点で多様な進路選択ができる子どもを育てる

めざす子ども像

子どもたちが生きていくこれからの社会は、AIの普及、グローバル化、地球温暖化など変化が激しい社会です。また、それまでは予測できなかった新型コロナウイルスの流行や、世界で起こっている戦争や紛争など、多くの予測困難な事態が生起しています。
経験したことのない状況に対応するためには、新たなことを創造する、他者と協同して取り組む、困難にくじけず乗り越えるなどの非認知能力が必要です。
子どもたちが、そのような社会を自ら生き抜く力を育成するため、本校では、右のような「めざす子ども像」を定めています

ゆめを育む子
～自分が好き、みんながすき～
学び合う子どもたち

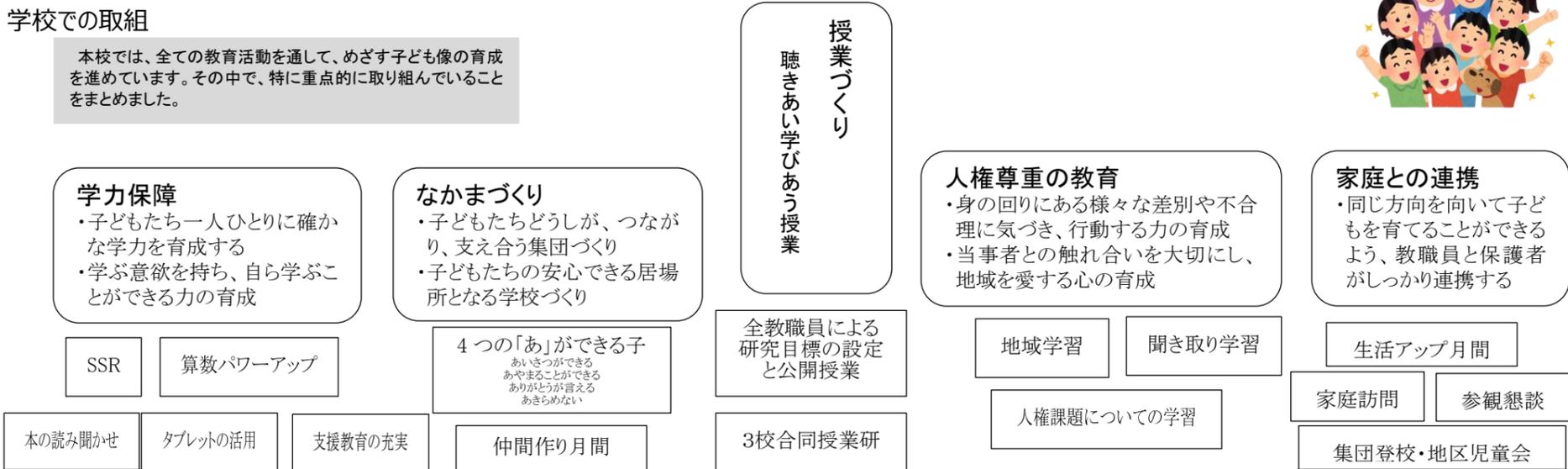


いばらきっ子力



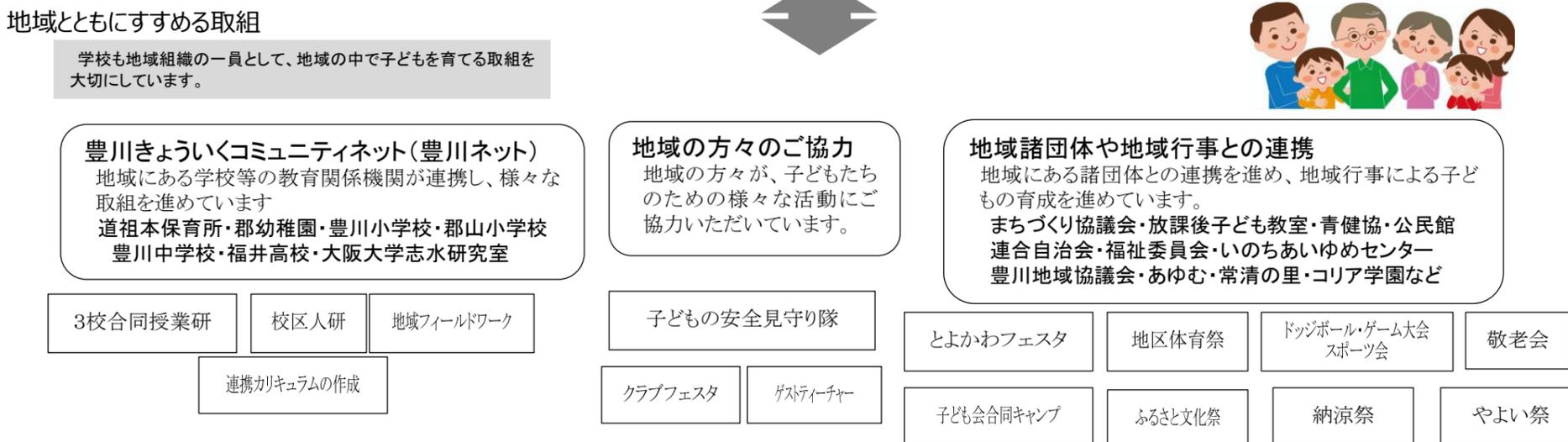
学校での取組

本校では、全ての教育活動を通して、めざす子ども像の育成を進めています。その中で、特に重点的に取り組んでいることをまとめました。



地域とともにすすめる取組

学校も地域組織の一員として、地域の中で子どもを育てる取組を大切にしています。



取組を進める学校組織・教職員集団

学校組織の効率化と教職員の働き方改革を進めます。それにより、学校の取組を持続可能なものとし、学校教育の質の向上と、教職員のワークライフバランスの実現を目指します。

